～宮大生のための海外渡航～

オタゴ大学ランゲージセンター留学報告

教育文化学部　人間社会課程　２年　（平川萌々子）

〇派遣：ニュージーランド・オタゴ大学ランゲージセンター

〇派遣期間：　　２０１４年2月１９日　～　　２０１４年3月２２日

〇渡航時の学年：　　１年次

〇渡日前の手続について

・参加に至った経緯について：

大学で留学をしたいと思っていたから。1ヶ月という短期ではあるけれど初めて海外に行くという不安もあったのでこのプログラムが一番自分にあっているかなと思ったから。

・渡航に関する手続について：

国際連携センターで申込用紙をもらい提出。その時にパスポートも準備した。

・査証取得：

なし

★体験記：

オタゴ大学のランゲージセンターはとても新しく、設備も整っていたのでほとんど不便は無かった。授業内容は英文法・英単語を 1 コマ、教科書を使ってある話題に対する意見をグループで話したりする１コマ、TOEIC・IELTS の授業の１日３コマで、授業中は気軽に意見や質問をできる雰囲気だった。私達が行った時期のランゲージセンターは日本人の学生がとても多く、日本人の友達も多くできる。日本人の友達と英語で話したりするのがとても新鮮でした。

土日は旅行なども企画されていて、私はクイーンズタウンへの旅行に参加しました。

その他にもダニーデンには訪れるべき場所や観光地もたくさんあるので、事前に行きたい場所を決めておくと向こうで有意義な時間を過ごせると思います！

〇生活費：

渡航費が 218,695 円、ホームステイ・授業料が 285,803 円。食費は毎日カフェで買うと高くなるのでスーパーで食パンやレタス・チーズ等買ってサンドイッチを作ったりしました。金曜日は昼休みが長かったので外で食べたりしていました。

〇ホームステイ先の環境：

ホストファミリーはとても優しく、週末は親戚の家に連れて行ってくれて、毎日おいしい食事を出してもらいました。また、自分の部屋を用意してもらえて、机やハンガー、タンスなどを使えて過ごしやすかったです。夜はテレビをよく一緒に見ていました。

〇大学のサポート状況：

スタッフの人は留学生に慣れているので、わからないことがあったら何でも聞いてみるといいと思います。日本語を話せる女性スタッフも一人います。相談にものってくださるので安心です。

〇授業の様子:
授業は最初にクラス分けをされるので、自分に合ったレベルで学べます。クラスは 15 人程度で、グループやペア同士で話す時間がほとんどでした。先生も優しくて、何度かわかるように説明してくれました。

〇他の留学生たちの様子:
韓国、中国、サウジアラビアの生徒が多かったが、私の行った時期はとても日本人が多かったです。みんなフレンドリーで、英語で自分の意見を伝えようとしていました。

〇現地学生との交流:
現地学生との交流はほとんど無かったが、大学周辺の設備には多くの現地学生がいるので交流できる機会はあると思います。

〇街の様子:
ほとんどの学生がバスか徒歩で通学する。私の場合、バス停からランゲージセンターまでが遠かった。買い物はたくさんの店が並ぶ Octagon や George Street でしていた。大きいスーパーもあるので、食材などはそこで買っていました。

〇その他:
2 月から 3 月は夏から秋にかけての時期だったけど、3 月に入るととても寒い日が続き、雨も降ったり止んだりでした。とても天気が変わりやすいので、最初は驚くかもしれませんがそれも話のネタにできます！ダニーデンは坂も多く、世界一急な坂があったり、丘の上からの景色がとても綺麗です。

〇今後、海外渡航を希望する宮大生のみなさんへ
私は留学するかどうか迷っていましたが、勇気を出して留学してみて本当に良かったです。自分の視野が広がったし、日本ではできない経験がたくさんできました。行ってマイナスになることは無いので、迷っている人は行ってほしいです。学校の先生、ホストファミリーも明るく優しいので楽しいです。ランゲージセンターは、色々な国から留学生が来ているので外国人の友達もできました。留学したら、どんどん英語で話してみてください！「間違ってもいいからチャレンジしなさい。」とホストマザーに言われて、何でもないことでも話していました(笑)1ヵ月はすぐ過ぎてしまうのでたくさん話して、聞いて、見て、たくさん吸収して帰ってきてください！

お世話になった
ホストファミリー

ホストファミリーの親戚の家
羊や馬がいました

駅前
建物が美しいです